

健康科学研究センター屋上からの大気観察記録

【 令和 7 年 2 月 】

1 屋上からの写真

撮影日時 令和 7 年 2 月 4 日 14 時頃

撮影時天気 晴れ

測定値（速報） SPM 9 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ ※ Ox 43 ppb
風向 NW 風速 5.4 m/s

観察結果 上空には青空が広がり、地上付近には白と灰色の雲が広がっていました。日差しは十分にありましたが、冷たい風がやや強めに吹いており、冬らしい寒さを感じられました。さいたま新都心ビル群は、青空と雲を背景にはっきりと観察されました。東京スカイツリーは薄暗いながらもしっかりと確認することができました。富士山は、山頂は雲に隠れていましたが、裾野付近の概形をとらえることができました。

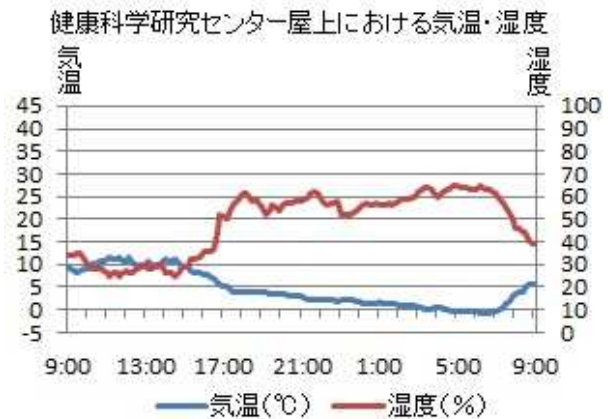
※ データ精査中につき 13 時の測定値（速報）を参考値として掲載。

さいたま新都心ビル群 (約 2.3km 先)	東京スカイツリー (約 25km 先)	富士山 (約 100km 先)
		

2 大気調査時の気温と湿度

2 月 4 日 9 時から 5 日 9 時までの 24 時間の気温と湿度の変化です。

調査開始日の天気は晴れで、雲が広がりながらも日差しは十分あり、風が強めに吹いていました。調査開始から夕方まで、気温、湿度ともにほぼ横ばいでした。夕方から翌朝にかけて気温は徐々に低下、湿度はやや高みを推移しました。翌日の天気も晴れで、日の出とともに気温は上昇、湿度は低下し始めました。



3 ろ紙の写真

2 月 4 日から 5 日にかけて、センター屋上で大気中の粉じんを 24 時間採取したろ紙です。

採取後のろ紙は薄い灰色でした。調査前々日から前日まで降雨があったこと、調査期間中風がやや強めに吹いたこともあり、大気中の粉じんがやや少なめであったと考えられます。



採取前

採取後

※ 令和 5 年度までは石英ろ紙、令和 6 年度からは PTFE ろ紙を使用。